夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番
印刷兼発行人 吉田甫
編集兼発行人 吉田甫

女給を誘い出して 街はずれの暗がりに連込み 素つ裸にして暴行

特飲店の女給を言葉巧みにさそいかけ、街はずれの暗がりに連れ込むや、矢庭に同女を素裸にして暴行を働いたと言う事件が湯の街に発生した。常磐署では容疑者某を検挙取調べているが二十六日夜にも同地内で勤め先から帰宅途中の磐城市某女(一九)が襲われている。

二十七日午後十時ごろ常磐市湯本吹矢特飲店「王の家」女給A子さん(二四)は、一見ひやかし客と思われる二十五六才の男が気サクにさそいかけるので何となしに同人と同行したところ、同市関船地内まで連れ込まれ、矢庭に素裸にされて暴行を受けたと言うもので、A子さんが大声を上げたので痴漢は逸早く逃走してしまったが、人相、風態などからみて附近の不良説が強い。

常磐署では同夜同市関船字宿内無職国井正宏(三四)を容疑者として逮捕、取調べていたが、三十日遂に犯行を自供した。

内郷で集團下痢 原因不明 既に五十人ばり病

内郷市白水町川平七三番地々内部落(百名)の半数約五十名が今年八月中旬頃から軽度の原因不明の下痢しよう状を呈して憂慮されている。

これに伴い同市衛生係では直ちに平保健所に連絡、全部落民の検便を二十七、二十八日の両日実施したが赤痢菌は発見されなかつた。

この部落は簡易水道がなく山から流れる清水を貯溜、飲料水に使用しているものであることから飲料水が原因しているのではないか、とみているがまた同地区にある二ケ所の米屋からの配給米に混る黄変米が原因をなしているのではないかともみられ目下平保健所で検査を進めている。

なお同部落の下痢患者は主に大人が多く二、三日で全快し、更に黄変米は中小炭礦に配給される米の中に多く見られることも見逃がせない事実として注目され話題の中心となつている。

赤痢発生昨年をしのぐ

平保健所で受付けた二十五日現在の赤痢（疫痢も含む）発生数がまとまつた、一月以降の累計は百十四名で昨年同期の百十一名より三名多く、疑似は昨年の六十四名より二十四名多い八十八名を出している、保菌者は三百四十六名で昨年の二百五十名より実に九十六名多くなつている。

又、三百四十六名の内、常磐、内郷両市で半数以上の二百四十名を数え、これに磐城市の四十七、好間村の四十二を加えると四市村だけで八三%強の二百九十八名が発生しており特殊環境の衛生施設の完全化によつて発生率の低下を図ることに常磐、磐城、内郷各市と好間村などが本腰をすえれば、全く解消することだろうと保健所では語つている。

郡下校長会

石城中学校々長会は三十一日午前九時から平市公民館に郡下各中校長三十七名が参集して開き。◇敬育会館の建設。◇九月二十一日宇治山田市で開かれる全国中学校長会について。◇社会科研究会の報告などを協議する。

また石城小学校長会も同日午前九時から平市第一小学校で開かれ。◇本県児童の学力向上を図るにはどうすれば良いか、を主議題として協議する事になつた

官舎を寄附 平警察後援会

平警察署後援会では旧警察署官舎を市に寄附する旨三十日正式に寄附採納願を提出した、同官舎は元警察後援会は廿二年現在の小太郎町に五坪の物置小屋と並べて建設された二戸建＝二六、五坪＝八坪六坐のそれぞれ二間からなつているものである。

なお平市ではこれについて九月の定例市会に図り正式に決定することになつている。

解決に最善盡す 〃古河〃塚本事件に決

古河好間炭砿労組代議員大会は二十八日午前九時から開催、平署に逮捕された同労組元財政部長塚本一郎(四七)が横領した労金借出しの百三十万円が組合員の負担に振り替えられるのではないか、他の積立金にまで手がつけられていないか、執行部の対策はどうかなどについて真険な討議がつづけられた結果、塚本自身が金を整理することを条件に、一日も早く完済するため身柄をしやく放するよう検察関係に陳情することになつた。

なお組合長ら現執行部の責任追及問題については、「現段階は辞表を出すことを考えるよりも当面の収拾策が先決である」とし持ち越しとなつた。

鹿島読書会を結成

常磐市図書部では開館三年目を迎えての図書室の存在が遠隔の地にある部落民に広報されていないので、図書館活動は利用者を待つているのではなく街頭に進出しなければならないという新しい見地から二十七日常磐炭砿労組鹿島支部に同部員が出張、幹部と懇談会を開き読書会を結成した。

同部では九月に貸出し文庫三箱（百二十冊）を作るので、第一回の試みとして婦人文庫箱、文学箱、家庭文庫をつくり県巡回文庫と趣向をかえて貸出すことになつた、これで市内には鹿島青年会、龍ケ沢婦人会、上浅貝傾城辰の口、関船の五ケ所に読書会が設けられたもので、近く青年青年会を中心にした読書会を結成することになつている、なお九月から読書会巡り懇談会を開くほか、鹿島支部と二ケ月に一回読書会もう座談会を開くことになつている。

赤痢一名

常磐市関船字向三五品川白煉瓦社宅斎藤春雄ちやん(四つ)、平市南町七一岡田良平ちやん(三つ)の両名は二十八日赤痢で隔離された。

保菌者十六名に 北白土の赤痢拡かる

北白土孝鍛冶淵地内に去る二十日赤痢が発生、古物商加藤菊松さん妻寿子(四三)さんを隔離した市衛生課ではこれに伴い二十九日第三回の検便を行つた結果、新に保菌者三名を発見即日隔離した、これで同地内の隔離者は十六名である。

追跡してドロ逮捕 常磐署で近く両氏を表彰

茨城県多賀郡南中郷村石岡無職小＝を盗んで逃走したが、盗みを発見した駅員が常磐炭砿中央倉庫附近まで追跡、同倉庫事務員庄司駒夫さん(四三)、同大越昇さん(三八)の両名に知らせたので、両名は更に追跡、同市下浅谷地内で捕りおさえ窃盗現行犯で常磐署に突き出した。常磐署では両名を近く民間協力者として表彰する。

黄變米か

内郷市白水町川平七三番地々内部落(百名)の半数約五十名が今年八月中旬頃から軽度の原因不明の下痢しよう状を呈して憂慮されている。

これに伴い同市衛生係では直ちに平保健所に連絡、全部落民の検便を二十七、二十八日の両日実施したが赤痢菌は発見されなかつた。

この部落は簡易水道がなく山から流れる清水を貯溜、飲料水に使用しているものであることから飲料水が原因しているのではないか、とみているがまた同地区にある二ケ所の米屋からの配給米に混る黄変米が原因をなしているのではないかともみられ目下平保健所で検査を進めている。

なお同部落の下痢患者は主に大人が多く二、三日で全快し、更に黄変米は中小炭礦に配給される米の中に多く見られることも見逃がせない事実として注目され話題の中心となつている。

赤痢発生昨年をしのぐ

平保健所で受付けた二十五日現在の赤痢（疫痢も含む）発生数がまとまつた、一月以降の累計は百十四名で昨年同期の百十一名より三名多く、疑似は昨年の六十四名より二十四名多い八十八名を出している、保菌者は三百四十六名で昨年の二百五十名より実に九十六名多くなつている。

又、三百四十六名の内、常磐、内郷両市で半数以上の二百四十名を数え、これに磐城市の四十七、好間村の四十二を加えると四市村だけで八三%強の二百九十八名が発生しており特殊環境の衛生施設の完全化によつて発生率の低下を図ることに常磐、磐城、内郷各市と好間村などが本腰をすえれば、全く解消することだろうと保健所では語つている。

郡下校長会

石城中学校々長会は三十一日午前九時から平市公民館に郡下各中校長三十七名が参集して開き。◇敬育会館の建設。◇九月二十一日宇治山田市で開かれる全国中学校長会について。◇社会科研究会の報告などを協議する。

また石城小学校長会も同日午前九時から平市第一小学校で開かれ。◇本県児童の学力向上を図るにはどうすれば良いか、を主議題として協議する事になつた

官舎を寄附 平警察後援会

平警察署後援会では旧警察署官舎を市に寄附する旨三十日正式に寄附採納願を提出した、同官舎は元警察後援会は廿二年現在の小太郎町に五坪の物置小屋と並べて建設された二戸建＝二六、五坪＝八坪六坐のそれぞれ二間からなつているものである。

なお平市ではこれについて九月の定例市会に図り正式に決定することになつている。

解決に最善盡す 〃古河〃塚本事件に決

古河好間炭砿労組代議員大会は二十八日午前九時から開催、平署に逮捕された同労組元財政部長塚本一郎(四七)が横領した労金借出しの百三十万円が組合員の負担に振り替えられるのではないか、他の積立金にまで手がつけられていないか、執行部の対策はどうかなどについて真険な討議がつづけられた結果、塚本自身が金を整理することを条件に、一日も早く完済するため身柄をしやく放するよう検察関係に陳情することになつた。

なお組合長ら現執行部の責任追及問題については、「現段階は辞表を出すことを考えるよりも当面の収拾策が先決である」とし持ち越しとなつた。

鹿島読書会を結成

常磐市図書部では開館三年目を迎えての図書室の存在が遠隔の地にある部落民に広報されていないので、図書館活動は利用者を待つているのではなく街頭に進出しなければならないという新しい見地から二十七日常磐炭砿労組鹿島支部に同部員が出張、幹部と懇談会を開き読書会を結成した。

同部では九月に貸出し文庫三箱（百二十冊）を作るので、第一回の試みとして婦人文庫箱、文学箱、家庭文庫をつくり県巡回文庫と趣向をかえて貸出すことになつた、これで市内には鹿島青年会、龍ケ沢婦人会、上浅貝傾城辰の口、関船の五ケ所に読書会が設けられたもので、近く青年青年会を中心にした読書会を結成することになつている、なお九月から読書会巡り懇談会を開くほか、鹿島支部と二ケ月に一回読書会もう座談会を開くことになつている。

赤痢一名

常磐市関船字向三五品川白煉瓦社宅斎藤春雄ちやん(四つ)、平市南町七一岡田良平ちやん(三つ)の両名は二十八日赤痢で隔離された。

保菌者十六名に 北白土の赤痢拡かる

北白土孝鍛冶淵地内に去る二十日赤痢が発生、古物商加藤菊松さん妻寿子(四三)さんを隔離した市衛生課ではこれに伴い二十九日第三回の検便を行つた結果、新に保菌者三名を発見即日隔離した、これで同地内の隔離者は十六名である。

追跡してドロ逮捕 常磐署で近く両氏を表彰

茨城県多賀郡南中郷村石岡無職小＝を盗んで逃走したが、盗みを発見した駅員が常磐炭砿中央倉庫附近まで追跡、同倉庫事務員庄司駒夫さん(四三)、同大越昇さん(三八)の両名に知らせたので、両名は更に追跡、同市下浅谷地内で捕りおさえ窃盗現行犯で常磐署に突き出した。常磐署では両名を近く民間協力者として表彰する。

ラジオ古山

菓銘 平餅 松月堂

仁慈院 葬送の際は御多忙中遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わりまして誠に有難う御座いました実は一々拝趨の上御礼申上ぐべきで御座いますが略儀ながら紙上を以て御厚礼申上げます

昭和二十九年八月三十日

平市白銀町十一番地
喪主 鈴木角太郎
鈴木佐太雄
外親戚一同

歸宅まもなく變死 下片寄の家出青年

平市下片寄字志多田農西郡忠房さんの長男正美さん(三五)は二十六日に家出して行方不明になつていたが二十八日午後十時ころ、ひよつこり帰宅し床に入つてから水を飲みたいと言うので家人が水を持つていつたところ胸をおさえて苦しんでいたので同字大場医師を呼んで手当てしたが二十九日午前三時ころ死亡した。

大谷石 平電66

平市自動車運転者会臨時總会開催の件

拝啓残暑のみぎり益々御隆昌大慶に存じます
扨て先般平市署廃庁に伴い左記議案に付標記の件開催致しますから万障御繰合せの上御出席さる様御通知致します尚各事業主に於かれましては運転者各位に御出席される様御宣御協力方御願い致します

記

日時　昭和二十九年九月四日午後七時より
場所　平市公会堂
議案　1、運転者会収支決算報告書
　　2、会長及役員改選の件

平市自動車運転者会
運転者各位
原動機付自動車運転者各位

M氏お好みの 第4ファッションショー

◎プログラム◎

★第1部
第1景……れい明　第2景……原始の頃
第3景……古いインド　第4景……古い中国
第5景……古い朝鮮　第6景……古い日本
第7景……唄のメドル

★第2部
第8景……現代のアジア　第9景……現代のインド
第10景……現代の中国　第11景……現代の朝鮮
第12景……現代の日本

★第3部
第13景……新しい生活着A
第14景……新しい生活着B

……休憩……

★第4部
ファッション・ショウー
全員出演

王昭君にふんする
ミスユニバース 伊東絹子
淀君にふんする
ミス日本 原田良子

10枚の衣裳を次々と着替いて原始の頃から現代の服装の流れを美しい姿で物語つてくれる

主催 ニュースタイル 編物手藝學院
後援 平市・平商工会議所

全国の日程表

9月1日	東京	日比谷公会堂	昼 1回
9月4日	〃	ドレスメーカー	昼夜2回
9月18日	平	平市公会堂	夜 1回
9月19日	〃	〃	昼夜2回
9月22日	東京	文化服装学院	〃 〃
9月26日	京都	歌舞練工場	〃 〃
9月28日	大阪	中央公会堂	〃 〃
10月1日	山口	宇部市記念館	〃 〃
10月3日	大分	佐世保公会堂	〃 〃
10月5日	大分	市体育館	〃 〃
10月10日	富山	市公会堂	〃 〃
10月15日	東京	大丸百貨店	開店日

ところ…平市公会堂
とき…9月18日 4時ヨリ1回
9月19日 昼夜2回
会員券 ¥200
◎9月5日には美しいプログラムが出来上ります御申込下さい

協賛 会員券取扱所
松月堂 スガタ靴店
鈴藤 ハシモトヤ糸店
てんぐや履物店
会員券の発売は定員になり次第にメ切りますなるべくお早目にお求下さい

愛のリレー奉仕
教師と父兄の美しい協力

内郷市立御厩小校PTA（会長佐藤三平氏）では校庭整備のためトラック所有会員数名がトラックを奉仕し、各児童家庭からは主婦達一日二十名交替制で大挙出動して、是非秋季運動会までに間に合せたいと炎天下の校庭整備に馬力をかけて労力奉仕をしているが、この尊い奉仕のかげには同校一教員の教育愛にほとばしる汗と涙の苦闘が秘められていたことが、このほど明かにされ、PTA学校当局から感謝されている。

陰に咲く松田先生の善行

この一教員は同校体育部主任教諭松田華作先生（三五）＝岡市宮町ノ内居住＝で、日頃児童達の好きな鉄棒が腐朽しているのをなげいていたが、新調するには相当額の予算が必要なので、何んとか鉄棒腐朽は自力で改善しようと発奮、夏休みに入るとすぐに材料を自費で買い求めて運搬し、俄か仕込みの大工さんとなり、炎天下の夏休一ケ月中講習や出張などを除いてはくる日もくる日も慣れぬ手つきでカンナを使い金槌を振つた。

衆生済度一意発願、青の洞門をくりぬいた僧全海の如きこの couple に大越校長以下各職員も励まされ、言わず語らずのうちに全教員がセメントで便所の土間をたたいたり、校舎の腰板を張り替えたり寸暇をさいては奉仕するようになつたものだが、この尊い教育愛に感激した同校PTA会員達は、先生だけに任しておけないと夏休み中頃から校庭整備の労力奉仕を買つて出、ここに教師とPTAの愛の協力が成り立ち、一致協力した学校美化が繰り展げられているもの。

感激の至り
斎藤教育長談

今月二十五日物品監査のため同校を訪れた斎藤教育長はまのあたり一系乱れぬ奉仕作業の美しい情景をみて感激して次の如く語つた

「非常に感激的な気持になりました、最近白水小校でも永井校長以下男女職員の作業で見事な花壇を作られたが、限られた学校予算を生かすため教職員やPTAが労力を奉仕して下さることは物心両面の教育にプラスするところが実に大きいと思う」

裁定に不服
矢内氏の遺族補償再訴

去る四月二十七日早朝好間の暴力団に刺殺された好間生活協同組合長村々譲矢内光氏の遺族妻里子さん（三）に対して小田炭砿総代理人遠藤章氏から平労基署に遺族補償費四十万三千七百八十円、祭慰二万四千二百二十七円、計四十二万八千七円の支給を申請していたが二十三日平労基署から不支給の裁定があつた。

事業主の申請内容は災害現場が事業所構内であるという理由で

水稲荒すザリガニ
農民と市当局撲滅運動に腐心

稲の生育期に根元を喰い切つて稲作に甚大な影響を与えてその対策方を望まれていながらも適当な具体策に恵まれずしばらく下火になつていたザリガニ撲滅運動は市当局の農務関係者にとつては頭痛の種であるが、その旺盛な繁殖力を持つザリガニは日に日に増殖の一途をたどつて出穂最盛期を控えて

この問題はひとり平市の場合に当らず市であれば国内どこでもが悩んでいる問題であるだけに急を要する対策措置であるとして九月の定例市会に上程、早急実現方を要望することになつた。

一樽（三段貯溜式タンク）百石入りの貯溜樽を六ケ建設することに内定しているので、現平市内の平窪地区、飯野地区、神谷地区とそれぞれ二ケ所ずつに設置、小、中学校の汚物溢尿問題なども考慮されて多少なりとも緩和しようと言う立案であるが、同樽を建設するに当り少く見積つても一樽七十万余円は計上しなければならないとみられ、工費予算面から相当至難とみられている。

〃ハス博士〃大賀一郎先生の思い出
四家嘉雄

先日の御紙上で大賀博士発見の満州古代の蓮の種を白水阿弥陀堂池に移植するとの報を見て小生も大賀博士を知るものとして懐しく亭びに堪えない、

今を去る十四年の昔両道樹進を志して無断上京中国人リラ夫人のお世話で当時よど橋区上落合に住んでいた大賀博士宅に遊びに行くようになり、これが機会

つた二坪から四坪程の池が十位あつて、それに研究の種々のハスが植えてあり、大賀博士は終日書斎に閉じこもつたり来客と語つたり一日庭のハスをいじつている日もあり家の中にはハスの茎で織つた布や巻糸や実をつぎ合わせた力ゴの様なものもあつた、

其の頃交上野の不忍池に学界の人々や新聞記者などが博士を中心に蓮の花は開花するときポンと音がする「昔からの伝へ」いや音はしないとかの実験と論議があつたりした、博士は学者らしい静かな白髪童顔の人でいつも正視して語る人だつた、

夫人は社交の巧みな人で話題も豊富で博士と共に満州、支那と博士の研究するところどこの巣でも同伴協力したとのことだつたカスリの着物にセルの襷を着した甘才前の小生が途中で求めた平土産のマンヂユウ等を持参すると奥さま女中さんと上手に油であげて逆に御馳走してくれたものだつた。

（平市飯野）

女中部屋から男の太腕
藝者にけられた署長殿【8】

（当時県警で醜道家）も同伴なのでいやいやながら御座敷を努めた、途中ご不浄に立つて用を済ませ座敷へ引返そうと廊下に出たら、向側にある女中部屋から突然太い腕が飛び出して、アツト言う間にその部屋にひきずり込まれてしまつた、みれば署長だ、いやらしい行為に出るので逃げようとしても逃さない、止むなく署長の大事なところをけ飛ばした、署長は本気になつておこり出した、それでも手をはなしてくれない、更に前にも増して執ようにからんでくるので、傍らにかけてあつた三味線で殴つたら三味線が折れてしまつた、物音をききつけて女中さんが来てくれたので難を逃れたが、三味線は他人のもの、贋物のソデはチ切れほころびだらけ……くやしくつてくやしくつて…その足でかけ込んで来たという」早速同僚二、三人を電話連絡で呼びよせ、署長とケンカの対策を練つた、

本社の方針で仕事をしていた関係で、私達も署長とは常に、表向きはともあれ、内心では相入れないものがあつた、若気の至りで何か事かあつたら一とあわを聞いてみると、

「或る宴会の帰り、署長に二次会にさそわれた、その方ではタチが悪るいと聞いていたので、断わろうと思つたが、スーさん（当時県警で醜道家）も同伴なのでいやいやながら御座敷を努めた、途中ご不浄に立つて用を済ませ座敷へ引返そうと廊下に出たら、向側にある女中部屋から突然太い腕が飛び出して、アツト言う間にその部屋にひきずり込まれてしまつた、みれば署長だ、いやらしい行為に出るので逃げようとしても逃さない、止むなく署長の大事なところをけ飛ばした、署長は本気になつておこり出した、それでも手をはなしてくれない、更に前にも増して執ようにからんでくるので、傍らにかけてあつた三味線で殴つたら三味線が折れてしまつた、物音をききつけて女中さんが来てくれたので難を逃れたが、三味線は他人のもの、贋物のソデはチ切れほころびだらけ……くやしくつてくやしくつて…その足でかけ込んで来たという」早速同僚二、三人を電話連絡で呼びよせ、署長とケンカの対策を練つた、

ふん尿処理
問題難渋

新衛生法に基ずく糞尿処理対策の一助として予ねてから検討中であつた衛生課、農務課の関係者は平の住民から毎日排出されると言われる一日平均二百五十石の糞尿処理法として従来通り市内糞尿処理業者にその万全を依頼する一方排出物の貯溜槽を建設することに話し合いが進み去る六月末から着々その実現方に奔走してきたが、

水戸地方本部大會
あすから平市公會堂

国鉄労組水戸地方本部大会は三十一日から三日間に亘り平市公会堂に水戸鉄管内の代議員二百五十名が出席して開催、

▽協約協定のてい結承認▽財政関係▽二十八年度決算▽二十九年度予算▽規約一部改正▽二十九年度運動方針▽会計監査員の選任などについて協議検討する。

混虫供養の
藝能大会

磐城市小名浜第二小校では、理科研究のために夏休み中に殺したコン虫類の霊を慰めようと、廿九日午前九時から同校講堂でコン虫供養芸能大会を催した。

正面に祭壇を作り供物を供え、四方には採集した虫類を張りつけ、校長先生が祭司となつて挙行、ヨイ子らは母さんらと一緒に供養ダンスを踊つてコン虫の霊を慰めた。

ポン退治に
映画と講演

県教育委員会及び青少年問題協議会では健全な青少年の育成のため此の種予算五万五千円を計上して恐ろしいヒロポンの実態映画「失われた青春」を購入し三十日、午前一時から平商高校で映画と講演の会を開いた、

出席者は警察署、保護司、裁判所等の青少年指導関係担当者約三十名。

常磐で人形劇

常磐市映画教育連盟主催の市内学校巡り人形芝居は三十日から五日間行うことになつた。なお劇団は東京都の結城人形座となつている

誰方でも安心して使える
ふくふく綿
2丁目 西製綿KK 電 748 1958

劇場 湖畔 仕よし
平市大町電637

希望に明ける 常陽幸運定期（24回）
記念賞 50万円　幸運賞 10万円
その他有利な割増金が当ります
1口…1000円　利息全部に付
お取扱8月2日から　抽せん11月8日
常陽銀行 平支店 二丁目 電（代表）80番

地下足袋 運動靴 長靴
平市 中商店

九月一日より
値下断行!!
毎度御引立有難度う御座居ます。
来る九月一日より原料の値下りに伴い市販牛乳を
牛乳一合——十一円
右の通り値下げ致します付きましては倍旧の御利用御引立の程お願い申上げます
昭和二十九年八月
平保健所管内
牛乳処理業者（アイウエオ順）
営磐市　大平牛乳（株）
平市　岡田牛乳（株）
磐城市　小野牛乳
〃　小浜牛乳
平市　川角牛乳
草野村　木村牛乳
豊間町　志賀牛乳
好間村　鈴木牛乳
平市　鈴木牛乳
四倉町　鈴木牛乳
〃　農協

石炭は常磐炭礦
夏向に煙突掃除のいらない
火力の強い 徳用石炭
電話二三七番へ
係員御用命下さいます
常磐炭礦販売KK

夏の名物
アイススマック
一ケ 二十円
映画にお土産にスポーツに最適
不二屋のソフトクリーム
一年中販売致しております
不二屋
電886 1,750